

クルーズオブザイヤー2025 表彰式

2025.12.21 池田良穂

日本外航客船協会の「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2025 年」の表彰式が、去る 12 月 19 日に日本海運会館のホールで開催され、グランプリには「飛鳥Ⅲのデビュークルーズ」(郵船クルーズ)が輝きました。

また優秀賞には

「MSC ベリッシマ那覇発着クルーズ-沖縄定点クルーズシリーズ」;MSC クルーズジャパン、
阪急交通社

「金沢発着チャータークルーズ 金沢から陽気なイタリアンクルーズ!コスタ・セレーナで
行く 気分爽快 日本海ショートクルーズ」; ベストワンドットコム

「にっぽん丸 東北発着クルーズ」; 河北新報トラベル

「大西洋に浮かぶ国カーボベルデとカナリア諸島・南米への冒険 22 日間(ノルウェー
ジャン・スター)」; 阪急交通社

の 4 件が輝きました。

クルーズ商品以外で、クルーズ振興に大きな貢献をした団体への特別賞は

「クルーズフェスティバル東京」; クルーズプラネット

「清水港客船誘致委員会 官民共創での 35 年の足跡と未来に向けて」; 清水港客船誘致委
員会

「松崎港・サマールクルーズ「親子 3 代で楽しめる、ちょっと懐かしい日本の夏休み」;

郵船クルーズ、飛鳥Ⅱ歓迎イベント実行委員会・静岡県

の 3 件が受賞しました。

以下にグランプリおよび優秀賞に選ばれたクルーズ商品で使用されたクルーズ客船の姿をご紹介します。いずれも筆者の撮影ですが、受賞クルーズにおける姿を撮影したものではありませんので悪しからず。



グランプリを受賞した「飛鳥Ⅲ」; 27 年ぶりの日本籍のクルーズ客船の登場で、デビュークルーズを行った。(横浜港での撮影)



優秀賞の「コスタ・セレーナ」; リスクを負ったチャータークルーズで日本海側でのショートクルーズを復活させた。また被災した能登の応援にもなった。(那覇港での撮影)



優秀賞の「にっぽん丸」の東北発着クルーズ; 東北の3 港を発着港として、東北でのクルーズマーケットの開拓に寄与した。(小樽港での撮影)



優秀賞の大西洋横断を横断してカーボベルデ、カナリー諸島に寄港して南米ブエノスアイレスに至る22日間クルーズを行った「ノルウェー・スター」。68人が日本から乗船した。（ホノルル港での撮影）

